

事務事業名		開設公園バリアフリー化事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					事業区分	担当組織	担当部	都市整備課	担当課	都市整備課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり						担当係	公園緑地係	担当課長名	小野英世		
	施策	3 快適で質の高い住環境の整備						新規事業・継続事業	継続事業				
	基本事業	4 公園の整備						実施計画事業・一般事業	一般事業				
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名							
	11732	一般	8	4	5	開設公園バリアフリー化事業							
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～ 年度		根拠法令 条例等	・都市公園法・佐野市都市公園条例 ・佐野市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例							
						市単独事業・国県補助事業	市単独事業						
						任意的事業・義務的事業	任意的事業						
						実施方法	直営						
						事業分類	施設等整備事業						
						リーディングプロジェクト	該当なし						
						市長マニフェスト	該当なし						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
面積規模が大きく、公園利用者が多い地区公園、近隣公園を優先に、出入口や園路をバリアフリー化し公園施設のハード面における安全・安心対策を図る。		旗川石塚緑地右岸側の階段に手摺を設置した。 階段工 1式 工事請負費 1,296,000円						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		改善工事を実施した公園数	箇所	1	1			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
バリアフリー化を要する公園(近隣公園11箇所、地区公園4箇所)		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		バリアフリー化を要する公園数	箇所	14	14			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
佐野市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の基準に合わせ、より安全・安心な公園に整備する。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		改善された公園数/バリアフリー化を要する公園数	箇所	1	1			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
快適な住環境創出のため、公園等が整備されている。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		市民一人当たりの都市公園面積(県営を含む)	m <sup>2</sup>	18.27	18.36	18.92	19.53	19.87

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円		746	1,296					
	事業費計(A)	千円		746	1,296	0	0	0		
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			工事請負費	746	工事請負費	1,296				
人件費	正規職員従事人数	人		2	2					
	のべ業務時間	時間		60	60					
	人件費計(B)	千円		233	236	0	0	0		
	トータルコスト(A)+(B)	千円		979	1,532	0	0	0		

事務事業名	開設公園バリアフリー化事業	担当部	都市整備課	担当課	都市整備課	担当係	公園緑地係
-------	---------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成16年度に地域から観音山公園の園路の安全対策の改修要望があり整備を開始したことをきっかけに、時代のニーズに応えるため開設公園施設整備事業として、既に開設されている公園の安全改修工事を始めた。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	国は、安全安心な街づくりを推進しており、高齢者や障がい者が利用できるバリアフリー化を行い、人にやさしく安全に安心して利用できる公園環境の整備を求めている。平成18年12月にバリアフリー新法が施行され、既存の都市公園も基準に適合するように努力義務が課された。また、平成25年4月より佐野市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例が施行された。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	観音山公園の改修に関しては、地域の市民が公園利用時に傾斜した園路が滑らないように整備を行い、併せて、地域の人が清掃作業時に車両の進入ができるように園路の拡幅工事をしたので、安全性の高い公園となり喜ばれている。平成25年3月、公園利用団体から高齢者の安全確保のために、階段に手すり設置の要望が出されている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 既に開設されている公園の安全性、利便性の向上を図り、安全で安心して利用できる公園に整備し、市民が快適に過ごせる住環境を提供する。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 地域の公園として、高齢者や障がい者を含め市民誰もが利用できるような、時代のニーズに合った公園に市が整備することは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 働きかける対象は、バリアフリー化を要する公園であり、佐野市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の基準に合わせて公園を整備することで、公園利用者がより安全で安心して利用できるようになるため、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がかなりある	理由・改善案 計画的な事業費の投入により、成果を向上させることができる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 類似事務事業名   都市公園トイレ水洗化事業 トイレを水洗化するにあたり、合わせてバリアフリー化するものであるため。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 バリアフリー化工事にあたっては、必要最小限の改善工事を考えており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 受益者は、不特定多数の公園利用者であり、負担を求めることはできない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	バリアフリー化を要する公園の改善工事の完了により終了となる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業のやり方改善(成果向上の見直し) : 事業統合・連携 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ①計画的な予算措置 ②都市公園安全安心支援事業として統合する。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下		×	×	財源確保
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上			○																					
	維持			×																					
	低下		×	×																					